

JP10154049 A NETWORK PRINT SYSTEM BROTHER IND LTD

Inventor(s):KONDO HIROMOTO ;MATSUDA KAZUHIKO ;SAGOU AKIRA ;SUZUKI MASASHI ;YASUI TSUNEO Application No. 08310774 JP08310774 JP. Filed 19961121.A1 Published 19980609

Abstract: PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a network print system which easily and also rapidly prints a desired image without lowering the throughput of a computer that instructs printing.

SOLUTION: An operator of a computer 10 transfers print condition data and image data as job data to print servers 14 and 16. The print servers 14 and 16 store the job data in a mass storage device. A network server 12 stores the specification of each printer on a network system. The print servers 14 and 16 select the optimum printer for printing for the job data based on information of the server 12. And the servers 14 and 16 transfer the job data to a print server to which the selected printer is connected and request to execute printing.

Int'l Class: G06F00312; B41J02938 G06F01300

Patents Citing this One: No US, EP, or WO patents/search reports have cited this patent.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出席公開番号

特開平10-154049

(43)公開日	平成10年(199	8)6月9日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	F I	
G06F 3/12		G 0 6 F 3/12 D	
B41J 29/38		B41J 29/38 Z	
G 0 6 F 13/00	357	G 0 6 F 13/00 3 5 7 Z	

審査請求 未請求 請求項の数6 OL (全 9 頁)

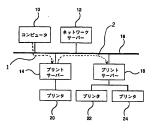
特顧平8 -310774	(71) 出職人	
		プラザー工業株式会社
平成8年(1996)11月21日		愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15番1号
	(72)発明者	近藤 博大
		名古屋市瑞穂区苗代町15番1号プラザーエ
		業株式会社内
	(79) 蘇昭老	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	(14/369)31	名古屋市瑞穂区苗代町15番1号ブラザーエ
		業株式会社内
	(72)発明者	佐郷 明
		名古屋市瑞穂区苗代町15番1号プラザーエ
		業株式会社内
		最終官に続く
	特理平8-310774 平成8年(1996)11月21日	平成8年(1996)11月21日

(54) 【発明の名称】 ネットワークプリントシステム

(57)【要約】

【課題】 印刷を指示するコンピュータの処理能力を低下させることなく、容易かつ迅速に、所望の画像を印刷することができるネットワークプリントシステムを提供することである。

【解決手段】 コンピュータ110のオペレータは、印刷 条件データ及び画像データをジョブデータとしてプリントサーバ14または16~転送する。プリントサーバ1 4、16は、前記ジョブデータを大容展記憶装置59に 括約する。そして、ネットワークサーバ12は、ネット ワークシステム上の各プリンタの仕様を記憶する。プリントサーバ14、16は、ネットワークサーバ12の間 修基広前記ショブデータの印刷に最速なプリンタを選 択する。そして、プリントサーバ14、16は、選択されたプリンタが接続されているプリントサーバに前記ジョブデータの用いた過速なプリンタを選 ポたプリンタが接続されているプリントサーバに前記ジョブデータを感送し、印刷の実行を要求する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 印射すべき所望の文字やイメージ等の偏 帳データを作成する少なくとも1台のコンピュータと、 前記コンピュータで作成された面像データ及びその画像 データの印刷条件を、第ョアデータとして入力する複数 のプリントサーバと、前記面像データを統記軽域化から 情報を交換する少なくとも1台のネットワークサーバと を接続したネットワークプリントシステムにおいて、 市記ネットワークサーバは、ネットワークシステム上の すべてのプリントサーバに接続されたプリンタの仕様 を、そのプリンタが接続されたプリントサーバと対応付 けて記載されていたと対応が

前記プリントサーバは、前記ジョブデータを前記ネット ワークサーバの仕様記憶手段に記憶された各アリンタの 仕機と比較して、そのジョブデータに最適なプリンタを 選択するアリンタ選択手段と、選択されたアリンタに対 応するアリントサーバに対して前記ジョブデータを転送 し印刷要求を行なうジョブ転送手段と備えたことを特 後とするネットワークアリントシステム。

【請求項2】 前記プリントサーバは、前記コンピュー タより転送された前記ジョブデークを全て蓄積するメモ リ手段を備えたことを特徴とする請求項1に記載のネットワークアリントシステム。

【請求項3】 前記プリントサーバは、接続されている プリンタの性能や消耗品の状況等の情報を管理するアリ ンタ管理手段と、その情報を前記ネットワークサーバに 転送する転送手段とを備えたことを特徴とする請求項1 もしくは2に記載のネットワークブリントシステム。

【請求項4】 前記プリンク管理手段による情報の管理 及び前記転送手段による情報の転送は、 所定の時間間隔 で前記転送手段による情報の転送は、 所定の時間間隔 マークブリントシステム。

【請求項5】 前記ジョブデータが転送されたプリント サーバは、印刷が実施されているブリンタの整備状態を 監視するプリンタ降離状態を拠年段と、その軽動情報を 印刷を指示した前記コンピュータに通信するステータス 通信手段とを備えたことを特徴とする請求項1万至4の いずれに記載のネットワークプリントシステム。

【請求項6】 前記プリンタによる印刷が終了したか否 かを判断する印刷終了判断手段を備え、

前記印刷終了判断手段によって印刷が正常に終了しなかったと判断された場合、前記プリンク選択手段は、前記 ジョブデータに最適な他のプリンタを選択手段は、前記 前記ジョブ転送手段は、前記選択された他のプリンタに 対応するアリントサーバに対して前記ジョブデータを転 並することを特徴ときる請求項1.7至5のいずれかに記 載のネットワークプリントシステム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワーク内の コンピュータと、プリンタを制御するアリントサーバと が接続されたネットワークプリントシステムに関し、特 に、ネットワークサーバが接続されたネットワークプリ ントシステムに関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来、例えば、特開平6-143755 号公報に示されるように、ネットワーク内に、印刷すべ きデータを処理、記憶するデータ処理装置と、異なる複 数のプリンタとが接続されたネットワークプリントシス テムが提案されている。このネットワークプリントシス テムでは、データ処理装置内で処理され、記憶されてい るデータを印刷する時、先ず、オペレータがプリンタの 選択条件を設定する。この選択条件には、印刷品質や印 刷コスト等が含まれている。このような条件設定の後、 オペレータがデータの印刷を指示すると、データ処理装 置は、前記選択条件の各項目に関するプリンタ仕様情報 を照会する照会データを、ネットワークに接続されてい る複数のプリンタに送信する。次に、各プリンタは前記 照会データに応答して、各プリンタの仕様情報をデータ 処理装置へ送信する。データ処理装置は、各プリンタか ら送られてきた仕様情報と前記印刷すべきデータの内 容、属性及びオペレータが設定した選択条件に基づい て、1台の最適なプリンタを選択する。そして、選択し たプリンタに前記印刷すべきデータを送信して、印刷を 行っている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の ネットワークプリントシステムにおいては、オペレーク が面像データの日刷を指示する毎に、データ処理装置 は、ネットワークシステムに接続されているプリンタの 仕様情報を収集し、印刷すべき画像データの内容、低 及びオペレータの設定した回り条件と照らし合わせ、印 刷を実行するプリンタを選択していた。従って、印刷を 実行する前にデータ処理装置がで実行しなければならな い処理が健加するという間間をがあった。

【0004】また、稼動中のプリンタに画像データが転送されると、所望の印刷の開始が遅れてしまうという問題点があった。

【0005】さらに、入力データバッファの容量が小さいプリンタを選択した場合、データ処理装置からプリンタへ画像データを転送するためにデータ処理装置が占有される時間が多くなり、そのデータ処理装置の処理能力が低下するという問題点もあった。

[0006]本発明は、上述した問題点を解決するため なされたものであり、コンピュータが印刷すべき画像 データをプリントサーバに転送終了した時点で印刷処理 から開放されるようにして、コンピュータの処理能力の 低下を押さえることができるネットワークアリントシス テムを提供することを目的としている。 [0007]また、オペレータが指示した画像データの 印刷条件に合った、稼動可能と最適なアリンタが選択さ れるようにして、迅速な印刷処理を行うことができるネ ットワークプリントシステムを提供することを目的とし ている。

[8000]

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため に、本発明の請求項1に記載のネットワークプリントシ ステムは、印刷すべき所望の文字やイメージ等の画像デ ータを作成する少なくとも1台のコンピュータと、前記 コンピュータで作成された画像データ及びその画像デー タの印刷条件を、ジョブデータとして入力する複数のプ リントサーバと、前記画像データを被記録媒体に印刷す るための複数のプリンタと、前記プリントサーバと情報 を交換する少なくとも1台のネットワークサーバとを接 続したものを対象として、特に、前記ネットワークサー バは、ネットワークシステム上のすべてのプリントサー バに接続されたプリンタの仕様を、そのプリンタが接続 されたプリントサーバと対応付けて記憶する仕様記憶手 段を備え、前記プリントサーバは、前記ジョブデータを 前記ネットワークサーバの仕様記憶手段に記憶された各 プリンタの仕様と比較して、そのジョブデータに最適な プリンタを選択するプリンタ選択手段と、選択されたプ リンタに対応するプリントサーバに対して前記ジョブデ ータを転送し印刷要求を行なうジョブ転送手段とを備え ている.

【0009】この発明のネットワークアリントシステム は、前記プリントサーバのプリンタ選択手段が、前記ジョブデータを前記ネットワークサーバの仕様監性手段に 記憶された条プリンタの仕様と比較して、そのジョブデータに残虚なアリンタを選択する、そして、この選択されたアリンタに対応するアリントサーバに対して、前記ジョブデータを転送して印刷脚 求を行う。

【0010】また、請求項2に記載のネットワークプリントシステムは、前記プリントサーバが、前記プリントサーバが、前記プリビュータより転送された前記ジョブデータを全て著権するメモリ手段を備えている。従って、印刷を指示したコンピュータから何度も画像データを転送する必要がなく、通信回線を効果(使用することができる。そして、印刷が指示された画像データの一部がデータの転送中に消去されることがなく、画像データの印刷を確実に実行することができる。

【0011】また、請求項3に記載のネットワークプリントシステムでは、前記プリントサーバは、接続されているアリンタの性能や前形品の状況等の情報を管理するアリンタ管理手段と、その情報を前記ネットワークサーバに転送する転送手段とを備えている。従って、前記アリンタ管理手段が、プリントサーバに接続されているアリンタの性能や消耗品の状況等の情報を管理し、前記転りシタの性能や消耗品の状況等の情報を管理し、前記転

送手段がその情報を前記ネットワークサーバに転送する。このため、ネットワークサーバは、ネットワークシステム上の全てのアリンタの性能や消耗品かれ況等の情報を持つ、従って、アリントサーバは、ネットワークサーバの情報を参照することにより、コンピュータから指示された印刷条件に最適なアリンタを容易に選択することができ、指示された画像データの印刷を確実に実行することができ、指示された画像データの印刷を確実に実行することができ、

【0012】また、請求項4に記載のネットアークプリントシステムは、制記プリン学管理手段による情報の管理及が前記転送手段による情報の転送が、所定の時間間隔で実行されるように構成されている。従って、前記情報の管理を中断することなく継続的、かつ合理的に行うことができるので、常に最適な印刷を実施することができる。

【0013】また、請求項与に記載のネットアークプリントシステムは、前記ジョブデータが転送されたプリントサーバは、日明が実施されているプリンタの軽動状態を監視するプリンタ稼働状態を出視するプリンタ稼働状態を印刷を指示した前記コンピュータに通信するステータス通信手段を備えている、(他って、前記プリンタ稼働状態監視手段が、印刷が実施されているプリンタの稼働状態を監視し、前記ステータス通信手段が、その稼動情報を印刷を指示した前記コンピュータに通信する。このため、プリンタの印字処理の進行状況、あるいは用紙やインクの残重等を検出することができ、プリンタの稼動状況を帯等め場かせいま換することができ、プリンタの印字処理の進行状況、あるいは用紙やインクの残重等を検出することができ、プリンタの稼動状況を帯等を参加せると表できることができ、プリンタの稼動

【0014】さらに、請求項6に記載のネットワークプ リントシステムは、前記プリンタによる印刷が終了した か否かを判断する印刷終了判断手段を備え、前記印刷終 了判断手段によって印刷が正常に終了しなかったと判断 された場合、前記プリンタ選択手段は、前記ジョブデー タに最適な他のプリンタを選択すると共に、前記ジョブ 転送手段は、前記選択された他のプリンタに対応するプ リントサーバに対して前記ジョブデータを転送するよう に構成されている。従って、稼動中のプリンタにトラブ ルが発生したり、データの送信に異常が発生して、プリ ンタによる印刷が正常に終了しなかったことを前記印刷 終了判断手段が判断した場合、前記プリンタ選択手段 は、前記ジョブデータに最適な他のプリンタを選択する と共に、前記ジョブ転送手段は、前記選択された他のプ リンタに対応するプリントサーバに対して前記ジョブデ ータを転送する。このため、既に指示されている印刷条 件に合致した印刷を引続き継続することができる。 [0015]

【発明の実施の形態】以下に、本発明のネットワークプ リントシステムを具体化した実施の形態について図面を 参照して説明する。

【0016】図1に本実施の形態のネットワークプリントシステムの概略構成を示す。コンピュータ10と、ネ

ットワークサーバ12と、アリントサーバ14、16と が通信回線18を介して接続され、ネットワークを構成 している。さらに、アリントサーバ14にはアリンタ2 0が接続され、同様に、アリントサーバ16には複数の アリンタ22、24が接続されている。

【0017】前記コンピュータ10は、図2に示すよう、、CPU30と、メモリ32と、入力装置34と、表示装置36と、通信装置38と、それ等の要果を接続する内部バス40とによって構成されている。ここで、CPU30はコンピュータ10の全体を制御し、メモリ32はCPU30動作プログラムや演算デーグ等を記憶している。また、入力装置34はキーボードやマウス等で構成されており、表示装置36はCRTディスプレイや液晶ディスプレイ等で構成されている。さんに、通信表置38はコンピュータ10が通信回線18を介して、ネッワークサーバ12、16とデータ通信ができるようと構成されている。

【0018】また、前記ネットワークサーバ12は、図 3に示すように、CPU42と、メモリ44と、通信数 電48と、それ等の要素を接続する内部バス60とによって構成されている。ここで、CPU42はネットワークサーバ12の全体を制御し、また、メモリ44は、C PU42の動作プログラムや演算データ及び等を記憶している。また、通信装置48は、ネットワークサーバ1 2が通信回線18を介して、コンピュータ10やプリントサーバ14、16とデータ通信をできるように構成されている。

【0019】さらに、前記プリントサーバ14は、図4 に示すように、CPU52と、メモリ54と、通信装置 56と、プリンタボート58と、大容量記憶装置59 と、それ等の要素を接続する内部バス60とによって構 成されている。ここで、CPU52はプリントサーバ1 4の全体を制御し、メモリ54はCPU52の動作プロ グラムや演算データ等を記憶している。また、通信装置 56は、プリントサーバ14が通信回線18を介して、 コンピュータ10やネットワークサーバ12とデータ通 信をできるように構成されている。また、プリンタボー ト58は、プリンタ20が接続できるように構成されて おり、プリンタ20へ印刷すべき画像データを出力した り、プリンタ20のステータス情報を入力できるように 構成されている。さらに、大容量記憶装置59は、通信 回線18と通信装置56を介して、コンピュータ10よ り入力された画像データと、その画像データの印刷条件 データとを格納している。

【0020】なお、前記大容量記憶装置46は、本発明 のメモリ手段を構成している。

【0021】また、前記プリントサーバ16は、前記プリントサーバ14と同様の要素を有して構成されてい

【0022】さらに、プリンタ20は、図5に示すよう

に、適信ボート62と、プリンタコントローラ64と、 アリンタエンジン66とによって構成されている。ここで、プリンタエンジン66は、使用者によって指定され たサイズの記録用紙を搬送しつつ、インクジェット方式 等の公知の印字手段を用いて、前記記録用紙に文字やイ メージを印字するように構成されている。また、プリン タコントローラ64は、適信ボート62より入力された 印字出力すべき画像データを包括的に処理し、プリント エンジン66において文字やイメージを印字可能にする データ形式へ変換するように構成されている。

【0023】また、前記プリンタ22、24は、前記プリンタ20と同様の要素を有して構成されている。 【0024】次に、前記のように構成されたネットワー クプリントシステムの動作について説明する。

【0025】最初に、図6のフローチャートを用いて、 コンピュータ10の印刷処理プログラムの動作について 説明する。

【0026】先ず、コンピュータ10内の所定のアプリ ケーションプログラムを用いて印刷すべき文書や画像デ ータが作成される (S10, なお, Sはステップを示 す。以下同様)。次に、用紙サイズ、用紙種類、印刷精 度等の印刷時の各種条件が設定される(S11)。この 印刷条件は、文書や画像データが作成される前や作成途 中に設定されるようにすることも可能である。文書や画 像データが完成すると、ネットワークプリントシステム に接続されたあるプリントサーバ14に対して、印刷の 指示が行われ(S12)、引き続いて画像データ及び印 刷条件データがジョブデータとしてプリントサーバ14 へ転送される(S13)。図1に示される矢印1がこの ときのデータの流れである。ここで、コンピュータ10 が指示した印刷の稼動状態をモニターするように設定さ れていれば(S14でYES)、ネットワークプリント システムに接続され、その印刷を実行しているプリンタ の稼動状況を、コンピュータ10に備えられた表示装置 36で確認することができる(S15)。

【0027】以上のようにして、前記アリンタで実行されている印刷が終了すると共に、印刷処理プログラムが終了する。

【0028】一方、印刷を実行しているアリンタの稼動 状態をモニターするように設定されていない場合(S14でNO)、前記ジョブデータの印刷が実行されている ブリンタの稼動状況をモニターすることなく、印刷処理 プログラムは終了する。

【0029】次に、図7のフローチャートを用いてネットワークに接続されコンピュータ10からデータを受けるアリントサーバ14の印刷処理プログラムの動作について説明する。

【0030】先ず、コンピュータ10からの印刷指示があるまで待機し(S20でNO)、もし、印刷指示を受け付けると(S20でYES)、用紙サイズ、用紙種

【0031】そして、コンピュータ10から転送された存種プリンタの性能情報と照めし合わせ、最適なプリンタを選択する(S25)。この選択時には、全ての即除件に合致するアリンタが存在しないこともありうるので、予か印刷条件に優先順位を付けるようにしておき、優先順位の高い印刷条件を有するアリンタを絞り込んで選択することも可能である。そして、選択されたアリンタが複奏もれているアリントサーバに対して、印刷の指示が行われ(S26)、引き続いて印刷条件データと印刷データがそのアリントサーバに転送される(S27)。図10条円2がこのとのデータの減失作である。ここでもし、選択されたアリンタがアリントサーバ14自身に接続されていれば、アリントナーバ14対方のアリアに回収を指示し、アータを転送する。対応である。ここでもし、選択されたアリンタがアリントサーバ14自身に接続されていれば、アリントナーバ14対方のマリンタでに即撃を指示し、データを転送する。

【0032】なお、以上の動作の内、S24及びS25の処理工程は、本発明のアリンタ選択手段として機能し、S26及びS27の処理工程は、本発明のジョブ転送手段として機能する。

【0033】次に、図8のフローチャートを用いて、ネットワークに接続されたアリントサーバ16に対してジョブデータを転送する印刷処理プログラムの動作について聡明する。

【0034】先ず、コンピュータ10からデータを受け たプリントサーバ14からの印刷指示があるまで待機し (S40でNO)、もし、印刷指示を受け付けると(S 40でYES)、プリントサーバ14によるS25の処 理工程で選択された、印刷を実行すべきプリンタが指定 される(S41)。そして、用紙サイズ、用紙種類、印 刷精度等の印刷時の各種条件である印刷条件と、印刷デ ータとを読み込む (S42)。そして、S41で指定さ れたプリンタに対して、前記印刷条件データと印刷デー タとを転送し(S43)、印刷を指示する(S44)。 【0035】次に、印刷が実施されているプリンタの程 動状況をモニターする動作が開始される(S45)。そ して、印刷を指示したコンピュータ10が印刷の稼動状 況をモニターするように設定されていれば (S46でY ES)、前記コンピュータ10ヘプリンタのモニター情 報を転送する(S47)。さらに、印刷が継続中である か否かが判断され (S48)、継続中であれば (S48) でYES)、S45へ戻り、プリンタの稼動状況をモニ ターする動作を繰り返す。そして、印刷が継続されていない場合は(S48でNO)、印刷が正常に終了したかるかが開節され(S49)、印刷が正常に終了した場合(S49でYES)、コンピュータ10に印刷の正常終了を報知し(S50)、印刷処理プログラムは終了する。

【0036]一方、ブリンタのトラブルやデータを伝送する通信解等で異常が発生し、指示した印刷が正常に終了しなかった場合(S49でNO)、コンピュータ10 印刷の異常株了を報知し(S51)、図7のS24~S27と同様のプリンタ選形的件及びジョブ転送動作が再び行われる(S52~S55)。このようにして、トラブルで頻素終了した場合は、指示されている印刷条件に合致する他のブリンタが問題なく再複動可能のより、最初に選択されたアリンタが問題なく再複動可能の表れば、プリントサーバ16は再びそのプリンタに印刷を指示に関助状況をモクテーする。

【0037】なお、以上の動作の内、S45の処理工程は、本発明のプリンタ整動状況監視手段として機能し、S47、S50及びS51の処理工程は、本発明のステータス通信手段として機能し、S49の処理工程は、本発明の印刷終了判断手段として機能する。

【0038】なお、プリントサーバ16内において、前 記印喇処理の動作中、割り込み処理として、プリンタの 管理情報を取得、更新するプログラムが実行される。こ のプログラムの動作について、図9のフローチャートを 用いて説明する。

【0039】このプログラムは子め決められた時間間隔 毎に駆動されるタイマー割り込み処理として実行される。最初に、プリントサーバに接続され、稼動可能なプリンタがあるが否かが誤べられる(S60)、寝動可能なプリンタがあるが否かが誤べられる(S60)、そのプリンタの管理情報を入手する(S61)、そして、その管理情報がネットワークサーバ12に転送されていなが頻力情報であるか、または「S62でYES)、その情報をネットワークサーバに転送しくS63)、この処理を終すする。カ、プリンタサーバに転送しくS63)、この処理を終すする。カ、プリンタサーバに転送しくS63)にの処理な終すする。が既にネットワークサーバに転送しくS63で、日本で、アリンタサーバに転送しくS63で、日本で、アリンタナーバに転送して、の処理などないない場合(S60でNO)や、S61で入手した情報が低いまった。

【0040】なお、S61の処理工程は、本発明のプリンタ管理手段として機能し、S63処理工程は、本発明の転送手段として機能する。

【0041】次に、図10のフローチャートを用いてネットワークに接続されたプリンタ20、22及び24の印刷処理プログラムの動作について説明する。

【0042】先ず、プリンタの電源がONされると、所 定の初期化処理が実行され(S70) そのプリンタの 解像度、印字記録可能な記録紙サイズ、出力可能な色等 の管理情報をフリントサーバに転送する(S71)。次に、プリントサーバから印刷指示があるまで特徴し、ア2でNの)、そこで、印刷指示を受け付けると(S72でYES)、印字データを読み込む(S73)。そして、プリンタコントローラ64内において、この印字データがプリンタエンジン66で印字可能なデータ形式へ変換される処理が行われる(S74)。その印字データ変換処理が終了するか、または印字データ変換処理と並行して、プリントエンジンにおいて印字処理が行われる(S75)。

【0043】さらに、プリンタ内では、前記の印刷処理 の動作中、割り込み処理として、プリンタの稼動状況を 監視するモニタープログラムが実行される。このプログ ラムの動作について、図11のフローチャートを用いて 設明する。

【0044】にのプログラムは、子め次められた時間間 開毎に駆動されるタイマーによる割り込み処理として実 行される。最初に、プリンタの軽動状況をセンシングす る(S80)、この動作では、プリンタの印字処理の進 行状況を調べると共に、プリンタ内に備えられた各種の セン中の信号値を調べ、用紙の搬送状況や発生、または インクの残貴等を検出する。次に、その状況をアリント サーバに転送して(S81)、この処理を終了する。 【0045】

【0045】 【発明の効果】以上説明したことから明らかなように、本発明の請求項1に記載されたネットワークアリントシステムによれば、特に、前記プリントサーバは、前記プリンドサーバは、前記プリントサーバの仕を記述手段と記憶された各プリンタの仕様と比較して、そのジョブデータに設置されて多プリントサーバに対して前記ジョブデータを転送し印刷要求を行なうジョブ転送手段とを備えているので、ネットワークプリントシステムに接続されて複数台のアリンタの中から影の印刷条件に合致した最適なプリンタの中から形の印刷条件に合致した最適なプリンタを選択する処理をアリントサーバに変わることができ、指示した所定の画像データの印刷を困惑に実施することができる。

【0046】また、請求項2に記載のネットワークブリ ントシステムによれば、前記プリントサーバに備えられ たメモリ手段が、前記コンピュータより転送されたジョ ブデータを全て蓄積しているので、コンピュータ内に印 刷データが留まらず、コンピュータの処理能力を有効に 活用することができる。

【0047】また、前京項3に記載のネットワークアリントシステムによれば、アリントサーバに備えられたアリンタ管理手段が、アリントサーバに接続されているアリンタの性能や消耗品の状况等を管理し、転送手段がその情報をネットワークサーバに転送するので、ネットワークサーバには、ネットワークアリントシステム上の全てのアリンタの最新情報が保管されることになる。この

ため、コンピュータから指示された印刷条件に合致した プリンタを容易に選択することができる。

【0048】また、請求項4に記載のネットワークプリントシステムによれば、前記プリンタ管理手段による情報の転送が、所定の時間間隔で実行されるように構成されているので、前記情報の管理を中断することなく継続的、かつ合理的に行うといできる。

【0049】また、請求項与に記載のネットワークプリントシステムによれば、前記ジョブデークが転送された
サリントサーバに備えられたプリンタ程飾技術監視手段が、前記ジョブデータの印刷が実施されているプリンタ 存職が概を監視し、ステータス通信手段が、その確動 情報を印刷を指示したコンピュータに通信するので、ア リンタの印字処理の進行状況、あるいは用紙やインクの 残量等を検囲することができ、印刷の進行状況を的確に 知らせることができると状に、何らかの異常の発生を迅速に知らせることができると状に、何らかの異常の発生を迅速に振りなる。

【0050】さらに、請求項6に記載のネットワークプ リントシステムによれば、前記プリンタによる印刷が終 了したか否かを判断する印刷終了判断手段を備え、前記 印刷終了判断手段によって印刷が正常に終了しなかった と判断された場合、前記プリンタ選択手段は、前記ジョ ブデータに最適な他のプリンタを選択すると共に、前記 ジョブ転送手段は、前記選択された他のプリンタに対応 するプリントサーバに対して前記ジョブデータを転送す るように構成されているので、稼動中のプリンタにトラ ブルが発生したり、データの送信に異常が発生して、ア リンタによる印刷が正常に終了しなかったことを前記印 刷終了判断手段が判断した場合。前記プリンタ選択手段 が、前記ジョブデータに最適な他のプリンタを選択する と共に、その選択された他のプリンタに対応するプリン トサーバに対して前記ジョブデータを転送することがで き、このため、既に指示されている印刷条件に合致した 印刷を引続き継続して実行することができる。 【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態のネットワークプリントシステム の電気的制御構成を示すブロック図である。

【図2】本実施の形態のコンピュータの構成図である。 【図3】本実施の形態のネットワークサーバの構成図である。

【図4】本実施の形態のプリントサーバの構成図である.

【図5】本実施の形態のプリンタの構成図である。

【図6】本実施の形態のコンピュータの印刷処理動作を 示すフローチャートである。

【図7】本実施の形態のプリントサーバの印刷処理動作 を示すフローチャートである。

【図8】本実施の形態のプリントサーバの印刷処理動作

を示すフローチャートである。

【図9】本実施の形態のプリントサーバの印刷処理動作を示すフローチャートである。

を示すフローチャートである。 【図10】本実施の形態のプリンタの動作を示すフロー チャートである。

【図11】本実施の形態のプリンタの動作を示すフロー チャートである。

【符号の説明】

10 コンピュータ

12 ネットワークサーバ

14 プリントサーバ

16 プリントサーバ

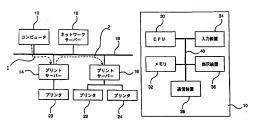
18 通信回線

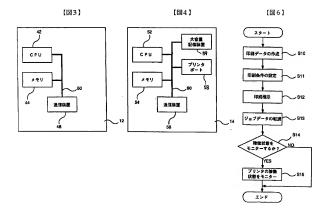
20 プリンタ

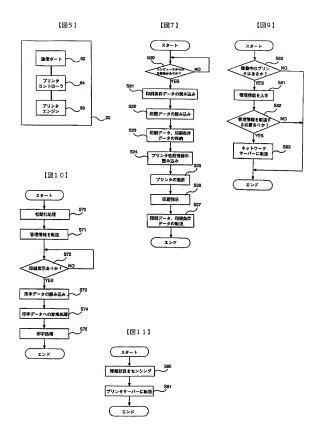
22 プリンタ

24 プリンタ

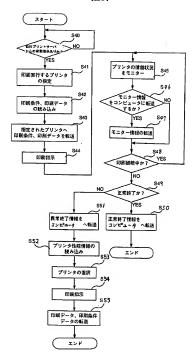
[図1] 【図2】







【図8】



フロントページの続き

(72)発明者 鈴木 正史 名古屋市瑞穂区苗代町15番 1 号ブラザーエ 業株式会社内 (72)発明者 安井 恒夫 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号ブラザーエ 業株式会社内